

基礎・境界 ソサイエティ

ニューズレター

November 2005 No.55



The Institute of Electronics, Information and Communication Engineers

2005年フェロー称号贈呈式及び基礎・境界ソサイエティ表彰式報告



2005年フェロー称号贈呈式の記念写真 左より北澤先生,田中先生,齊藤会長,築山ソ会長,東山先生,山本先生



ソサイエティ表彰式の記念写真 左より中島先生,桑門先生,渡部先生,築山ソ会長,金子先生,山里先生

目次	2005年フェロー称号贈呈式及び基礎・境界ソサイエティ表彰式報告	1
	第19回 回路とシステム軽井沢ワークショップ論文募集案内	4

2005 年フェロー称号贈呈式報告

北海道大学で開催された 2005 年ソサイエティ大会（9 月 20 日～9 月 23 日）期間中の 9 月 21 日午後 4 時より、北海道大学高等教育機能開発総合センターN 棟 N282 講義室にて、2005 年フェロー称号贈呈式が行われた。2005 年新フェローは学会全体で 62 名であり、基礎・境界ソサイエティ推薦では 5 名が新フェローとなった。贈呈式では市毛庶務幹事の司会のもと、まず築山ソサイエティ会長より祝辞があり、フェロー受賞者のこれまでの本学会への貢献に対して感謝の意が表された。次に、贈呈式に出席された 4 名の新フェローに、築山ソサイエティ会長よりフェロー盾とフェローバッジが贈呈された。引き続き、4 名の新フェローの各氏より、自らの学会活動・研究活動を振り返られ、今後も本学会へ貢献するとともに、学会の更なる発展を願う旨の挨拶があった。また、同日夕方に別会場で行われたソサイエティ大会懇親会では、他ソサイエティにて称号贈呈がなされた新フェローも集い、歓談の場がもたれた。基礎・境界ソサイエティから受賞された方は以下の通りです（敬称略）。

氏名	貢献内容	最終職歴
北澤 仁志	LSI のレイアウト設計 CAD の研究と実用化	東京農工大学大学院共生科学技術研究部 教授
田中 衛	非線形回路解析工学と計算機工学に関する研究と教育	上智大学理工学部電気・電子工学科 教授
東山 三樹夫	音響事象の信号表現に着目した数理音響学研究と教育	早稲田大学情報生産システム研究科 客員専任教授
山内 寛紀	信号処理 LSI の先導的研究と実用化	立命館大学理工学部電子情報デザイン学科 教授
山本 博資	シャノン理論に関する研究	東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授

平成 17 年度基礎・境界ソサイエティ表彰式報告

9 月 21 日午後 4 時より開催された 2005 年フェロー称号贈呈式に引き続き、北海道大学高等教育機能開発総合センターN 棟 N282 講義室にて平成 17 年度基礎・境界ソサイエティ表彰式が行われた。平成 17 年度は特別功労賞 3 名、功労賞 5 名、功労感謝状 10 名の合計 18 名が表彰された。表彰式では市毛庶務幹事の司会のもと、まず築山ソサイエティ会長よりソサイエティ表彰の紹介と祝辞があり、受賞者の基礎・境界ソサイエティへの貢献に対して感謝の意が表された。次に、表彰式に出席された 5 名の受賞者に、築山ソサイエティ会長より

表彰状および感謝状が贈呈された。引き続き、各賞受賞者を代表して、山里敬也氏、金子敏信氏、渡部英二氏より、自らのソサイエティへの貢献内容をご紹介いただくとともに、今後のソサイエティの更なる発展と活性化を期待する旨の挨拶があった。最後に川北ソサイエティ編集長より編集関係の表彰についての報告がなされた。また、表彰式終了後ではあったが、座長のため遅れて来場された辻岡哲夫氏にも築山会長から表彰状が贈呈され、一段と大きな拍手があった。ソサイエティ表彰を受けられた方は以下の通りです（敬称略）。

特別功労賞

氏名	貢献内容
山里 敬也	研究会発表申込み Web システムの構築等研究会活動発展への貢献
辻岡 哲夫	研究会発表申込み Web システムの実施等研究会活動発展への貢献
常盤 欣一郎	平成 16 年度基礎・境界ソサイエティ財務とりまとめと分析に関わる貢献

功労賞

氏名	貢献内容
土肥 正	和文論文誌 A 分冊編集委員としての貢献
新保 淳	英文論文誌 EA 分冊編集委員としての貢献
伊豆 哲也	英文論文誌 Cryptography and Information Security 特集号編集幹事としての貢献
金子 敏信	暗号と情報セキュリティシンポジウム開催幹事としての貢献
秋山 良太	暗号と情報セキュリティシンポジウム開催幹事としての貢献

功労感謝状

氏名	貢献内容
桑門 秀典	和文論文誌 A 分冊編集委員としての貢献
中迫 昇	和文論文誌 A 分冊編集委員としての貢献
中島 弘之	和文論文誌 A 分冊編集委員としての貢献
棟安 実治	和文論文誌 A 分冊編集委員としての貢献
渡部 英二	和文論文誌 A 分冊編集委員としての貢献
宮地 充子	英文論文誌 EA 分冊編集委員としての貢献
中島 康之	英文論文誌 EA 分冊編集委員としての貢献
鎌田 弘之	英文論文誌 EA 分冊編集委員としての貢献
羽瀨 裕真	英文論文誌 EA 分冊編集委員としての貢献
汐崎 陽	英文論文誌 EA 分冊編集委員としての貢献

第 19 回 回路とシステム軽井沢ワークショップ論文募集案内

毎年、春に開催しております回路とシステム軽井沢ワークショップ(KWS)も、今回で 19 回目を迎えることとなりました。本ワークショップは、回路とシステムに関連した分野の研究者や技術者が集い、招待論文や投稿論文、パネル討論を通じて、分野内だけでなく分野間にまたがる境界領域の課題解決と、将来の研究分野の探求を目的としています。第 19 回 回路とシステム軽井沢ワークショップは下記の要領で開催いたします。皆様からの積極的な論文投稿をお願い申し上げます。

実行委員長 松永 裕介(九州大学)

開催案内

開催日: 2006 年 4 月 24 日(月), 25 日(火)

会場: 軽井沢プリンスホテル・西館

Web ページ: <http://www.ieice.org/ess/kws/>
企画セッションなど最新の情報は、
Web ページをご覧ください。

論文投稿分野: 本ワークショップでは次の分野に関する一般論文投稿を歓迎します。

- ・ 非線形問題
- ・ 回路の数値解析
- ・ アナログ回路
- ・ デジタル信号処理
- ・ VLSI 設計技術
- ・ 離散システム理論

新しいコンセプトの提案など、意欲的な論文の投稿も期待しております。

投稿申し込み: 邦文または英文の論文もしくはそれを的確に要約した抄録(論文の主旨および正当性を十分に判断できるもの)を Web ページより電子的にご投稿下さい(電子投稿の詳細は Web ページをご参照下さい)。ただし、査読のある論文誌等に発表されたものは対象外とします(図面を含み A4 版 3~6 ページ形式自由)



会場となる軽井沢プリンスホテル・西館

でご執筆下さい(論文集原稿の執筆要項は Web ページに掲載されています)。なお、論文集原稿も 6 ページ以内となりますのでご配慮下さい。査読の上、下記期日までに採否通知を行います。電子投稿が不可能な場合は、下記連絡先までご連絡下さい。

連絡先: 宮田 孝富(論文担当幹事)

〒921-8501 石川県石川郡野々市町扇が丘 7-1

金沢工業大学 工学部 情報工学科

Tel: 076-248-9962, Fax: 076-294-6709

E-mail:

takatomi-miyata@neptune.kanazawa-it.ac.jp

日程: 投稿締切 2006 年 1 月 13 日(金) 厳守

採否通知 2006 年 2 月 20 日(月) 頃

論文集原稿 2006 年 3 月 10 日(金) 必着

備考: 本ワークショップで発表された成果から別途投稿、査読の上、基礎・境界ソサイエティ英文論文誌 IEICE Trans. on Fundamentals に小特集を組む企画があります。

主催: 電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティシステムと信号処理サブソサイエティ 回路とシステム研究専門委員会、VLSI 設計技術研究専門委員会、信号処理研究専門委員会、コンカレント工学研究専門委員会、非線形理論とその応用サブソサイエティ 非線形問題研究専門委員会

共催: IEEE Circuits and Systems Society, Japan Chapter

協賛: 電気学会 電子回路研究専門委員会、IEEE Signal Processing Society, Japan Chapter、電子情報通信学会スマートインフォメディアシステム研究専門委員会